

いよいよ始まる米国株信用取引！ 7月までにきほんを予習

2022年6月25日（土）

楽天証券株式会社

株式・デリバティブ事業部

紙田 智弘

ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませようをお願いいたします。

**Do not Write in
This space.**

**※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。**

投資にかかる手数料等およびリスク

【外国株式等の取引にかかるリスク】

外国株式等は、株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、為替相場の変動等により損失（為替差損）が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等により、損失が生じるおそれがあります。

【レバレッジ型、インバース型ETF及びETNのお取引にあたっての留意点】

上場有価証券等のうち、レバレッジ型、インバース型のETF及びETN（※）のお取引にあたっては、以下の点にご留意ください。

- レバレッジ型、インバース型のETF及びETNの価額の上昇率・下落率は、2営業日以上の場合、同期間の原指数の上昇率・下落率に一定の倍率を乗じたものとは通常一致せず、それが長期にわたり継続することにより、期待した投資成果が得られないおそれがあります。
- 上記の理由から、レバレッジ型、インバース型のETF及びETNは、中長期間的な投資の目的に適合しない場合があります。
- レバレッジ型、インバース型のETF及びETNは、投資対象物や投資手法により銘柄固有のリスクが存在する場合があります。詳しくは別途銘柄ごとに作成された資料等でご確認いただく、またはコールセンターにてお尋ねください。

※「上場有価証券等」には、特定の指標（以下、「原指数」といいます。）の日々の上昇率・下落率に連動し1日に一度価額が算出される上場投資信託（以下「ETF」といいます。）及び指数連動証券（以下、「ETN」といいます。）が含まれ、ETF及びETNの中には、原指数の日々の上昇率・下落率に一定の倍率を乗じて算出された数値を対象指数とするものがあります。このうち、倍率が+（プラス）1を超えるものを「レバレッジ型」といい、-（マイナス）のもの（マイナス1倍以内のものを含みます）を「インバース型」といいます。

【米国株式の信用取引にかかるリスク】

米国株式信用取引の対象となっている株式等の株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。米国株式信用取引は差し入れた委託保証金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。その損失額は差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。また、米国株式信用取引は外貨建てで行う取引であることから、米国株式信用取引による損益は外貨で発生します。そのため、お客様の指示により外貨を円貨に交換する際の為替相場の状況によって為替差損が生じるおそれがあります。

**Do not Write in
This space.**

**※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。**

投資にかかる手数料等およびリスク

【外国株式等の取引にかかる費用】

〔現物取引〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

分類 取引手数料

米国株式 約定代金の0.495%（税込）・最低手数料：0米ドル・上限手数料：22米ドル（税込）

中国株式 約定代金の0.55%（税込）・最低手数料：550円（税込）・上限手数料：5,500円（税込）

アセアン株式 約定代金の1.10%（税込）・最低手数料：550円（税込）・手数料上限なし

※当社が別途指定する銘柄の買付手数料は無料です。

※米国株式の売却時は上記の手数料に加え、別途SEC Fee（米国現地取引所手数料）がかかります。詳しくは当社ウェブページ上でご確認ください。

※中国株式・アセアン株式につきましては、カスタマーサービスセンターのオペレーター取次ぎの場合、通常の手数料に2,200円（税込）が追加されます。

〔米国株式信用取引〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引手数料

約定代金の0.33%（税込）・最低手数料：0米ドル・上限手数料：16.5米ドル（税込）

※当社が別途指定する銘柄の新規買建または買返済時の取引手数料は無料です。

※売却時（信用取引の場合、新規売建/売返済時）は上記の手数料に加え、別途SEC Fee（米国現地取引所手数料）がかかります。詳しくは当社ウェブページ上でご確認ください。

- 米国株式信用取引には、上記の売買手数料の他にも各種費用がかかります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。
- 米国株式信用取引をおこなうには、委託保証金の差し入れが必要です。最低委託保証金は当社が指定する30万円相当額、新規建て時に最低必要な委託保証金率は50%、委託保証金最低維持率（追証ライン）が30%です。委託保証金の保証金率が30%未満となった場合、不足額を所定の時限までに当社に差し入れていただき、委託保証金へ振替えていただくか、建玉を決済していただく必要があります。

**Do not Write in
This space.**

**※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。**

ETF/ETNのリスク（抜粋）

【複雑な商品設計のETF/ETNについての注意点】

ETF/ETNの中には、ボラテリティ指数先物を対象としたETF/ETNやカバードコール戦略を取り入れたETF/ETNなど、先物取引やオプション取引を組入れている場合があります。そのようなETF/ETNは、先物のロールによる価格変動、対象指数等そのものの急激な値動き等によって想定外の値動きをする場合があります。

また、レバレッジ型ETF/ETNやインバース型ETF/ETNは、原指標の日々の変動率に一定の倍数を乗じて算出されるレバレッジ型指標に連動するよう運用されます。そのため、値動きや想定されるリターンは、通常のETF/ETNとは異なる特性を有しています。

複雑な商品設計のETF/ETNに投資される際は、商品設計を開示書類等でご確認していただき、十分ご理解していただいた上で投資をしてください。

【ETFにおける信用リスク】

リンク債型ETFやOTCデリバティブ型ETFなどにおいては、ETFが投資に用いるリンク債の発行体またはETFのOTCデリバティブ取引の相手方の財務状況の悪化などにより基準価額が大きく下落する信用リスクが存在します。これらのETFの投資にあたっては、商品設計を予めご確認ください。

【ETN発行体の信用リスク】

ETNは、裏付となる資産を保有せず、発行体となる金融機関の信用力をもとに価格が特定の指標に連動することを保証する債券です。そのため、発行体の倒産や財務状況の悪化、信用格付の引き下げ等の影響により、ETNの価格が下落または無価値となる可能性、また、償還時に発行体が償還金額を支払わない、または支払うことができない可能性があります。このような結果、損失が生じる可能性があります。

【早期償還等のその他のリスク】

市場動向の急変時や資産総額が小さくなった場合など、管理会社等が運用の継続が困難であると判断した場合は、運用を終了し、繰り上げ償還をする可能性があります。取引所が定める上場廃止基準に該当した場合は、上場廃止となる可能性があります。

詳細は、当社HPの「ETF/ETNのリスク」をご覧ください。

**Do not Write in
This space.**

**※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。**

講演内容

Do not Write in
This space.

※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。

1. 米国株式信用取引でできること
2. 米国株式信用取引の基本ルール（日米の違い）
3. 信用取引口座の申込み方法

米国株式信用取引の口座申込開始！

- ・米国株式信用取引をおこなうには、外国株式信用取引口座の開設が必要です。
- ・6月19日より外国株式信用取引口座の申込み受付を開始しました！
※外国株式信用取引口座の開設完了・取引開始は7月から（予定）。

Do not Write in
This space.

※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。



信用取引でできること・注意点

信用取引でできること

現物取引ではできないことができる！

- 投資できる金額が増える！（レバレッジ効果）
- 資金効率がアップ！（同一資金で買⇒売を繰り返すことができる）
- 投資機会が増える！（売建）

Do not Write in
This space.

※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。

レバレッジ効果

元手資金

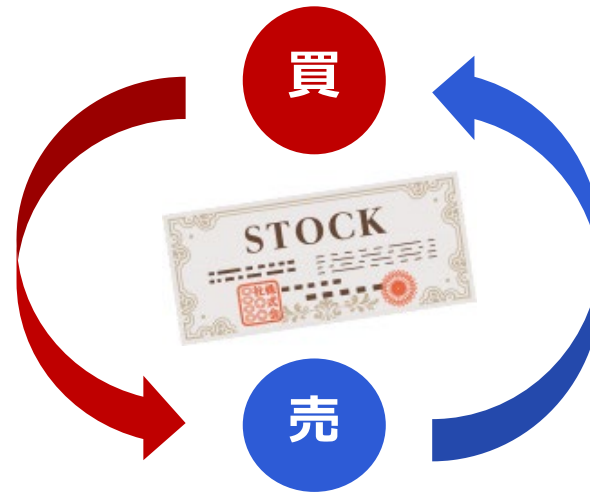


最大2倍の取引



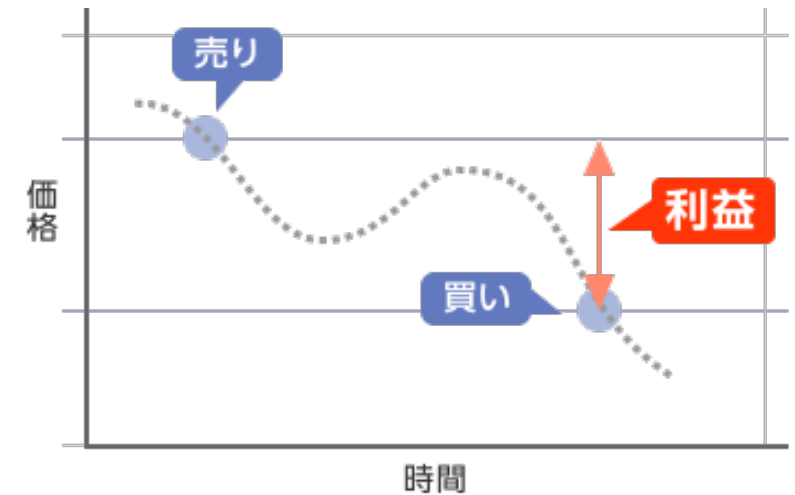
- 効率よく資産運用ができる
- 投資できる金額が増えるので分散投資にも活用できる

1日に何度も売買可能



同一資金で売買を繰り返すことができる

取引を「売り」から始められる



- 下落局面でも利益を狙える
- 相場の下落に備えたりスクヘッジ

米国株式信用取引の対象銘柄

- 信用取引できる銘柄は、日本証券業協会のガイドラインの基準（次ページ参照）を満たす銘柄から当社が選定。
- 米国を代表するような銘柄はほぼ取引可能！
- ETFは、主要指数（NYダウ、S&P500、NASDAQ100）の変動率に大部分が一致する銘柄が対象。

【参考】

ティッカー	銘柄名
AAPL	アップル
MSFT	マイクロソフト
GOOGL (GOOG)	アルファベット（クラスA、C）
AMZN	アマゾン・ドット・コム
TSLA	テスラ
META	メタ・プラットフォームズ

ティッカー	銘柄名
SPY	SPDR S&P 500 ETF
IVV	iシェアーズ・コア S&P 500 ETF
VOO	バンガード・S&P 500 ETF
QQQ	インベスコQQQ 信託シリーズ1
DIA	SPDR ダウ工業株平均 ETF

Do not Write in
This space.

※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。

【参考】銘柄ガイドライン

日本証券業協会ガイドライン

以下の (1) (2) の日本証券業協会のガイドラインを満たす銘柄のうち、各社が選定する銘柄

(1) 以下の指数組み入れ銘柄

- NYダウ
- S&P500
- NASDAQ100

(2) 上記 (1) 以外で以下の条件を満たす銘柄

- ① NYSE、Nasdaq Global Market、Nasdaq Global Select Market、NYSE Arca (ETFに限る) 上場銘柄
- ② 基準日の属する月の前月の**平均時価総額が50億ドル以上**である銘柄
- ③ 基準日の属する月の前月から起算して6か月間の米国市場における1日当たりの**平均売買代金が5000万ドル以上**である銘柄
- ④ 基準日時点で、上場日から起算して30日経過している銘柄 (ただし、ETFを除く)
- ⑤ 基準日の属する月の前月の**平均株価が10ドル以上**である銘柄
- ⑥ 基準日時点で、上場廃止となりうる事実が公表又は予定されていない銘柄
- ⑦ ETFについては、上記 (2) ①から⑥の基準に加え、その運用の対象を有価証券とし、その投資信託財産の一口当たりの純資産額の変動率を上記 (1) に掲げる指数 (当該指数と構成銘柄の大部分が一致する指数 (構成銘柄の株価から算出される数値と正の一倍に連動するものに限る。)) を含む。) の変動率に一致させるよう運用する銘柄

対象銘柄

Do not Write in
This space.

※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。

米国を
代表する銘柄は
信用取引の対象

信用取引の注意点

- 元手資金以上の損失が発生する可能性がある。
- 売建の場合、損失は無限大（株価は上がり続ける可能性があるため）

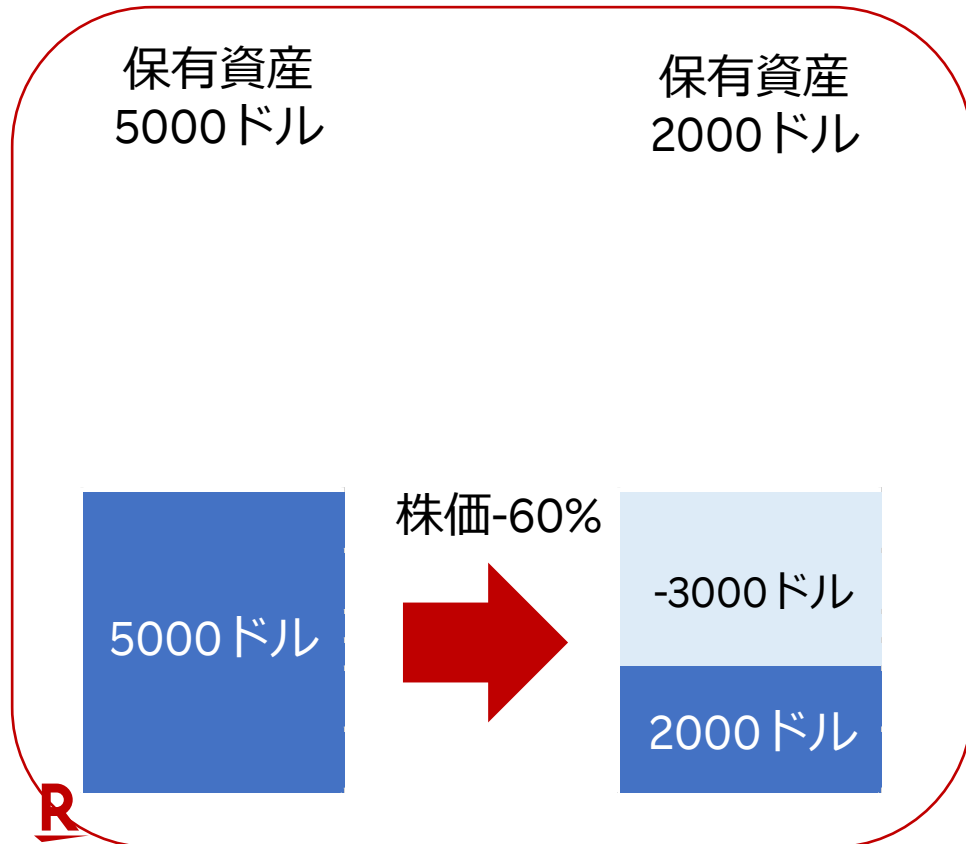
※ロスカットルールあり（取引時間中に委託保証金率が10%）

※信用取引を行う場合は、余裕を持った投資を心掛けてください！

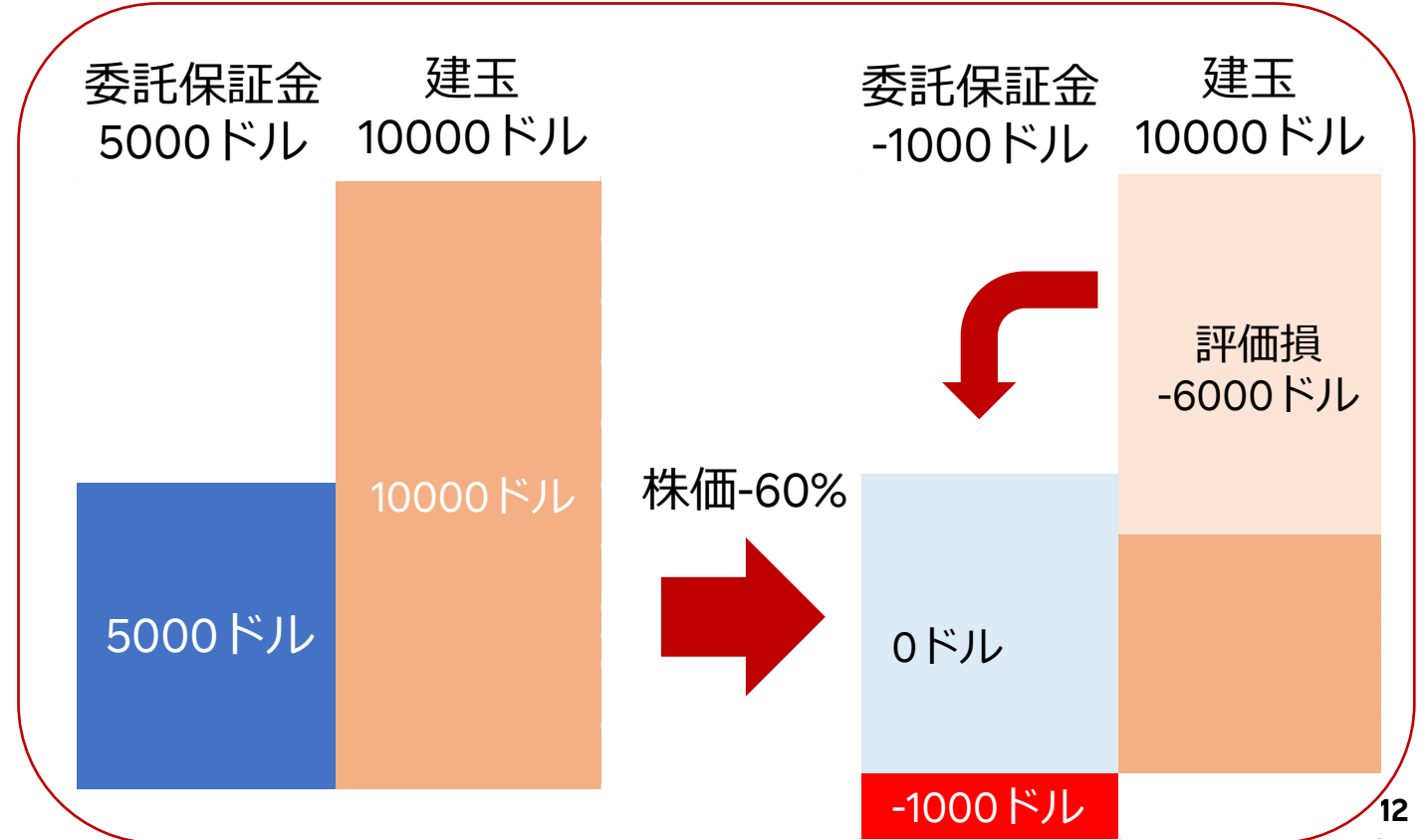
Do not Write in
This space.

※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。

【現物取引】



【信用取引】



米国株式信用取引の基本ルール (日・米信用取引の違い)

米国株式信用取引のルール

	米国株式	国内株式
信用種類	一般信用取引「無期限」	制度信用取引 一般信用取引「無期限」 一般信用取引「短期」 一般信用取引「いちにち信用」
取引種類	買建、売建、現引、現渡	
決済方法	外貨決済 円貨決済（現引・現渡のみ可）	円貨決済
損益	米ドルで発生	日本円で発生
譲渡益税	日本円で徴収（税率20.315%）	
最低委託保証金	30万円相当額 （当社が指定する計算方法で算出）	30万円
委託保証金率	50%	30%
最低委託保証金率	30%	20%
自動ロスカット	あり （保証金率が10%以下となった場合）	なし （当社の任意）
保証金現金	米ドル 日本円（95%評価）	日本円
代用有価証券	米国株式（70%評価）	国内株式（80%評価） 投資信託（80%評価）
追証解消期限	追証発生日の2営業日後の12:00	
不足金解消期限	受渡日の15:30	

Do not Write in
This space.

※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。

【レバレッジ】
米国株：2倍
国内株：約3倍

米国株信用でも
日本円で保証金を入れること
が可能！
⇒ドルの準備が不要！

米国株式信用取引にかかる費用

Do not Write in
This space.

信用取引は取引手数料のほか、建玉を保有している間、金利（買建）や貸株料（売建）がかかります。

※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。

	信用取引	現物取引
取引手数料	約定代金× 0.33% （税込） （最低0米ドル※1、上限16.5米ドル（税込））	約定代金× 0.45% （税込） （最低0米ドル、上限22米ドル（税込））
金利（買建）	基準金利※2 + 3.5%（年率） = 当初5.25%（年率） 7月はキャンペーンで 4.5% （年率）の予定	—
貸株料（売建）	2.0% （年率）	—

※1：最低手数料が無料になるお取引は、約定代金が3.33米ドル以下のお取引のみとなります。約定代金が3.34米ドル以上のお取引には、「約定金額×0.33%（税込）」（最大16.5米ドル（税込））の手数料が適用されます。当社が別途指定する銘柄の新規買建または買返済時の取引手数料は無料です。

※2：基準金利は、市場動向を見て当社が定めます。毎月の基準日時点で基準金利に変更があった場合、当社ウェブサイトにて告知のうえ、翌月から変更後の金利を適用いたします。

信用取引口座の申込み方法

信用取引口座の申込み方法

Do not Write in This space.

STEP 1 : 信用取引口座の申込画面を開く

- ①ウェブサイトログイン後、画面右上の「マイメニュー」
- ②お客様情報の設定・変更の「申込が必要なお取引（信用、先物・オプション、FXなど）」をクリック

※このスペースに登壇者を投影させていただきます。

The screenshot shows the Rakuten Securities website interface. At the top, there is a navigation bar with the Rakuten logo, a search bar, and several utility icons. A red circle with the number '1' highlights the 'マイメニュー' (My Menu) icon in the top right corner. Below the navigation bar, the main content area is divided into three columns. The rightmost column, 'お客様情報の設定・変更' (Customer Information Settings/Changes), contains a list of options. A red circle with the number '2' highlights the option '申込が必要なお取引（信用、先物・オプション、FXなど）' (Apply for required transactions (Credit, Futures/Options, FX, etc.)).

Rakuten 楽天証券

国内株式 | 銘柄・用語を入力 | 注文 | サポート | マネー

1 マイメニュー
口座管理・入出金・振替など

口座管理 > 口座管理トップ

入出金・振替

お客様情報の設定・変更

資産残高・保有商品

- > 保有商品一覧
 - > 国内株式
 - > 投資信託
 - > 米国株式
- > 資産の推移
- > ポートフォリオ
- > 外貨資産残高
- > トータルリターン
- > パフォーマンスレポート
- > 資産状況サマリーレポート

取引履歴

- > 取引履歴（商品別売買履歴）
 - > 国内株式
 - > 投資信託
 - > 米国株式
- 損益・税金履歴
 - > 実現損益
 - > 特定口座損益（譲渡益税）
 - > 年間損益計算（一般口座・その他）
 - > 確定申告サポート

> 入金

- > 外貨入金

> 出金

> 入出金履歴

> 口座明細（精算履歴）

> 配当・分配金

> 追証・不足金

→ マネーブリッジ

お客様情報一覧

- > 基本情報・マイナンバー・口座（NISA・特定・未成年）
- > 家族プログラム
- > 入出金口座
- 2** > 申込が必要なお取引（信用、先物・オプション、FXなど）
- 各商品に関する設定
 - > 国内株式
 - > 投資信託
 - > 外国債券
- > 取引ツール・有料情報申込み

> ポイント設定・SPU

> ご家族・お友達紹介

> 取引報告書等（電子書面）

> メールサービス

> お取引に関わる重要書面（取引説明書閲覧）

> 移管・買取請求

R

信用取引口座の申込み方法

Do not Write in
This space.

STEP 1 : 信用取引口座の申込画面を開く

③ 「申込が必要なお取引」の「信用取引（国内株/米国株）」の「申込」ボタンをクリックします。

(※信用取引口座（国内株）を開設済みの場合は、「信用取引（米国株）」の「申込」ボタンをクリックします。)

※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。

申込が必要なお取引		
取引	状況	お手続き
信用取引(国内株/米国株)	未開設	▶ 申込
先物・オプション取引	未開設	▶ 申込
海外先物取引	未開設	▶ 申込
FX	未開設	▶ 申込
CFD	未開設	▶ 申込
バイナリーオプション	未開設	▶ 申込
外国証券(為替取引/米国株式/中国株式/アセアン株式/外国債券)	2022/03/22 開設済	取引可
外貨建MMF	未開設	※注意
金・プラチナ取引(現物・積立)	未申請	▶ 申込

3

信用取引口座の申込み方法

STEP 2 : 口座開設基準の確認、取引経験等の回答

Do not Write in
This space.

※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。

1

信用取引口座の申込み

信用取引口座の開設方法

信用取引口座開設の手順

信用取引口座の開設は、3ステップでお申込みいただけます。
お手続きは通常、10分程度で完了します。

以下の口座開設基準に該当するかご確認のうえ、取引経験・金融資産・勤務先に関するご質問についてお答えください。

口座開設基準

口座開設基準について

- ・インターネットを利用できる環境がある(仲介業者経由のお客様を除く)
- ・ご自身のメールアドレスをもっている
- ・登録の電話番号に間違いがなく、連絡をとることができる
- ・**他社を含め、信用取引あるいは一定の現物株式の投資経験がある**
- ・**金融資産が100万円以上ある**
- ・年齢が80歳未満である

※当社が必要と判断したお客さまにつきましては、お電話での審査が必要となる場合があります。
※上記取引基準を満たしている場合でも必ずしもお客様のご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご理解ください。
その場合の理由については一切開示いたしません。
※米国籍の方は米国籍および米国籍の信用取引を行うことができません。

2

STEP1 取引経験・金融資産・勤務先に関するご質問

信用取引経験

必須

あり

なし

役職

電子交付の同意

楽天証券では、信用取引の口座開設に必要な取引口座設定約諾書について、電子交付の同意を必須といたしております。
信用取引口座を開設するには、**電子交付に関するご説明**の内容をご理解、ご承諾のうえ、書面の電子交付に同意いただく必要があります。

3

電子交付に同意のうえ、信用取引口座の開設を申し込む

R

4

同意のうえ、次へ

- ① 口座開設基準を確認
- ② 取引経験・金融資産・勤務先に関するご質問に回答
- ③ 「電子交付に関するご説明」の内容を確認し、「電子交付に同意のうえ、信用取引口座の開設を申し込む」にチェックを入れる。
- ④ 「同意のうえ、次へ」をクリック

信用取引口座の申込み方法

STEP 3 : 信用取引に関する書面の確認・質問に回答

Do not Write in
This space.

※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。

STEP2 信用取引口座の申込み 信用取引のご質問 [信用取引口座の開設方法](#)

信用取引について以下の質問にお答えください。

質問1 **必須** すべての書面および信用取引のルールとリスクについて理解し、同意、承諾いただけますか？

書面の確認 未閲覧

- ・信用取引規定・信用取引に関する説明書等
- ・信用取引ルールについて
- ・信用取引規定
- ・信用取引口座設定約諾書等
- ・外国株式信用取引に関する説明書
- ・外国株式信用取引ルールについて
- ・外国株式信用取引規定
- ・外国株式信用取引口座設定約諾書

※必ず全ての書類をご確認(閲覧)いただく必要があります。

1

承諾する 承諾しない

質問2 **必須** 追証発生後、期限までにお客様からの入金または建玉の決済が行われなかった場合は原則、期限当日以降、当社がお客様の建玉の決済を行うことを理解していますか？

[追証ルールを確認](#)

2

3

- ① 「質問1」の「書面を確認する」より信用取引に関するすべての書面を閲覧していただき、同意・承諾いただける場合「承諾する」をクリック
- ② 「質問2以降」の信用取引についての質問に回答
- ③ 質問すべてに回答していただき、「入力内容の確認へ」をクリック

信用取引口座の申込み方法

STEP 4 : 入力内容を確認し、申込み

STEP 3 までに入力してきた内容に誤りがないか確認していただき、「信用取引口座を申し込む」ボタンをクリックしていただくと申込みが完了します。

STEP3 入力内容の確認 [? 信用取引口座の開設方法](#)

入力内容をご確認の上、「信用取引口座を申し込む」ボタンをクリックしてください。

取引経験・金融資産・勤務先に関するご質問

信用取引経験	必須	あり
現物取引経験	必須	半年以上

戻る **信用取引口座を申し込む**

※信用口座には開設基準がございます。口座開設基準を確認するには[こちら](#)をご確認ください。

Do not Write in
This space.

※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。

開設完了のご案内が届きましたら、その日から信用取引をご利用いただけます！

※外国株式信用取引口座の開設完了は、7月以降となります。

※国内株の信用取引口座は、申込みから通常2~3営業日で開設完了します。

信用取引口座開設で200ポイント

2022年8月31日までに信用取引口座（国内株・米国株※）の開設が完了したお客様全員にもれなく200ポイントプレゼントするキャンペーンを実施中！エントリーは不要！

※すでに信用取引口座（国内株）を開設済みのお客様も信用取引口座（米国株）の開設完了でキャンペーンの対象となります。

Do not Write in
This space.

※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。



信用取引口座の開設で
もれなく**200**ポイント
プレゼント

信用取引口座開設対象期間：
2022年6月19日（日）～2022年8月31日（水）までの開設分

【ご参考】 米国株信用の注文方法

- ①ウェブサイトログイン後、「外国株式」から「米国株式」をクリック
- ②「米国株式トップ」ページ上部にある、「信用注文」をクリック
- ③取引したい銘柄を検索し、進んだ先の注文受付画面で注文内容を入力

※「信用注文」ボタンは「外国株式信用取引口座」の開設が完了しているお客様にのみ表示されます。

Do not Write in
This space.

※このスペースに登壇者を
投影させていただきます。

The screenshot shows the Rakuten Securities website interface. At the top, there is a search bar and navigation links. A red circle with the number '1' highlights the 'Foreign Stocks' (外国株式) menu item in the top navigation bar. Below it, a red box highlights the 'Credit Order' (信用注文) button in the sub-navigation bar, with a red circle and the number '2' next to it. In the main content area, a search box contains the ticker 'aapl', and a red circle with the number '3' highlights this search box. The page title is '米国株式取引 信用新規' (US Stock Trading Credit New). A sidebar on the right contains a 'Foreign Stock Request Form' (外国株式リクエストフォーム) and a list of frequently viewed pages.

Rakuten 楽天証券